救急医療の医療体制構築に係る現状把握のための指標

●国の作成指針で示された指標　■県独自で追加した指標

資料3

ストラクチャー（病院や医療従事者の充実度）

病院前救護

●救急救命士の数（H30.4時点）　（平成30年版 救急・救助の現況）

高知県	安芸	中央	高幡	幡多
290	36	151	43	60

●AEDの設置台数（一般財団法人日本救急医療財団　AED設置場所検索）　平成28年9月現在/3,033台→令和元年10月現在/3,411台

●住民の救急蘇生法講習の受講率（H29）　（平成30年版　救急・救助の現況）　（H28）118人/１万人当たり　→（H29）125人/１万人当たり

●救急医療協議会開催回数　（H29）１回→（H30）１回

●救急救命士が同乗している救急車の割合（H30.4.1現在）（平成30年版　救急・救助の現況）

救急隊総数	常時運用隊数	比率	全国
48（47）	42（41）	87.5%（87.2%）	90.9%（91.2%）

※（ ）内はH28.4.1の数値
※常時運用隊数(H29.4.1)41隊→(H30.4.1)42隊

●救急車の稼働台数　（平成30年版　救急・救助の現況）　（H28）68台→（H29）69台

●救急車による傷病程度別救急患者搬送人員（H29）　（平成30年版　救急・救助の現況）　※（）内はH28の数値

	死亡	重症	中等症	軽症	その他	計
件数	655（628）	6,414（6,636）	13,946（13,391）	**16,976**（16,764）	267（189）	38,258（37,608）
%	1.7（1.7）	16.8（17.6）	36.5（35.6）	**44.4**（44.6）	0.7（0.5）	100（100）
全国%	1.4（1.4）	8.4（8.4）	41.6（40.0）	**48.6**（49.3）	0.1（0.1）	100（100）

※H28→H29　軽症者212人増

●救急出場件数及び搬送人員の推移（救急・救助の現況）

	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
救急出場件数	36,939	38,225	38,399	38,306	38,418	39,535	40,463	**41,056**
搬送人員	34,384	35,176	35,152	35,479	35,408	36,699	37,608	**38,258**

※H28→H29　593人増
※H28→H29　650人増

■情報提供体制（救急医療情報センター調べ）

■インターネット閲覧状況

平成26年度	328,354
平成27年度	248,616
平成28年度	222,831
平成29年度	222,001
平成30年度	**219,593**

■電話照会件数

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	**平成30年度**
総件数	48,938	46,714	45,782	44,301	**43,109**
小児科	16,273	15,785	15,206	14,142	**12,182**
内科	11,693	10,625	11,172	11,096	**11,799**
整形外科	5,581	5,729	5,349	5,385	**5,361**

■応需情報入力医療機関の入力率（平成30年度）

入力率	医療機関数	構成比
80%以上	48（55）	49.1%（44.9%）
60%以上80%未満	9（6）	8.4%（5.6%）
30%以上60%未満	4（0）	3.7%（0%）
30%未満	46（47）	43.0%（43.5%）

※（ ）内はH28の数値

第三次救急医療

●救命救急センターの数（県調べ）（令和元年11月現在）

高知県	安芸	中央	高幡	幡多
3	0	3	0	0

■ドクターヘリ・ドクターカー出動件数(県調べ)

ドクヘリ	出動件数	現場搬送	施設間搬送	フライトキャンセル
平成26年度	550	328	191	31
平成27年度	748	464	234	50
平成28年度	806	543	200	63
平成29年度	749	475	211	63
平成30年度	**661**	**449**	**151**	**61**

ドクターカー出動回数	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	**平成30年度**
高知赤十字病院	69	106	102	86	**87**
高知医療センター	58	105	154	144	**94**
近森病院	68	51	49	79	**62**
合計	195	262	296	309	**243**

■救命救急センター救急車搬送人員数と重篤患者数（平成30年度）

年間受入救急車搬送人員		重篤患者数	割合（%）
高知赤十字病院	6,126（6,104）	1,208（1,223）	20.0（20.0）
高知医療センター	3,871（4,013）	1,048（1,144）	28.5（28.5）
近森病院	6,620（6,664）	1,722（1,772）	28.0（28.0）

（三病院救命救急センター連絡協議会資料）
※（）内はH29の数値

第二次救急医療

●二次救急医療機関の数（平成31年4月現在）　県調べ

	救急告示病院・診療所				病院群輪番制（※は三次含む小児科のみ）			
	H28.6	H29.4	H30.4	**H31.4**	H28.6	H29.4	H30.4	**H31.4**
高知県	38	40	41	**41**	17	17	17	**17**
安芸	3	3	3	**3**	3	3	3	**3**
中央	29	31	32	**32**	※5	※5	※5	※5
高幡	3	3	3	**3**	5	5	5	**5**
幡多	3	3	3	**3**	9	9	9	**9**

●特定集中治療室のある医療機関数　（県調べ）（平成27年度）

	医療施設総数(病院数)	特定集中治療室(ICU)		脳卒中集中治療室(SCU)		心臓内科系集中治療室(CCU)		新生児特定集中治療室(NICU)	
		施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数	施設数	病床数
高知県	131(134)	5（6）	48（45）	4（1）	37（15）	3（3）	8（20）	3（3）	24（18）
安芸	7(7)	0	0	0	0	0	0	0	0
中央	97(100)	4（5）	42※（39）	4（1）	37（15）	3（3）	8※（20）	3（3）	24（18）
高幡	8(8)	0	0	0	0	0	0	0	0
幡多	19(19)	1（1）	6（6）	0	0	0	0	0	0

※（）内はH24.5時点の数値
※近森病院については　H27；（ICU＋CCU）18床となっており、表の数値から除いている

初期救急医療

●初期救急医療体制に参画する病院の数

高知県	安芸	中央	高幡	幡多
14	1	8	－	5

（平成29年度医療施設調査）
※　３年毎の静態調査

救命期後医療

●救急搬送患者の地域連携受入件数→把握不可

プロセス（医療や看護の内容）

●心肺機能停止傷病者全搬送人員のうち、一般市民により除細動が実施された件数　（救急・救助の現状）

平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	**平成29年**
4	9	8	11	28	8	4	9	8	**11**

■ＪＰＴＥＣ（病院前外傷教育研修）受講人数（県調べ）

年度	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	**平成29年**
受講人数	47	44	49	51	53	60	66	60	42	**24**

※台風により第27回中止

■医療機関への収容所要時間別搬送人員（H29）　（平成30年版　救急・救助の現況）　※（ ）内はH28の数値

		合計	所要時間 10分未満	10分以上20分未満	20分以上30分未満	30分以上60分未満	60分以上120分未満	120分以上
管内搬送	人数	24,362（24,195）	8（8）	1,305(1,506)	7,952（8,216）	14,097（13,453）	970（990）	30（22）
	割合	100%（100%）	0.0%（0.1%）	5.4%（6.2%）	32.6%（33.9%）	57.9%（55.6%）	4.0%（4.1%）	0.1%（0.1%）
管外搬送	人数	13,896（13,413）	0（0）	50（54）	1,301（1,282）	9,276（8,872）	3,133（3,053）	136（152）
	割合	100%（100%）	0%（0%）	0.4%（0.4%）	9.4%（9.6%）	66.7%（66.1%）	22.5%（22.8%）	1.0%（1.1%）

●高知県の救命救急センターの充実度評価Aの割合（平成29年度評価）

高知赤十字病院	A（A）
高知医療センター	A（A）
近森病院	A（A）
充実度評価Aの割合	100%（100%）

※（）内はH23年の数値

■救急搬送のうち救命救急センターへの搬送割合(転院搬送除く)　（救急搬送における医療機関の受入れ状況等実態調査）

	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	**平成30年**
全体（人）	31,275	31,119	32,325	33,216	33,825	**34,945**
救命救急センター（人）	10,673	11,464	12,660	14,370	14,547	**14,174**
搬送割合（%）	34.1	36.8	39.2	43.3	43.0	**40.6**

●一般診療所のうち、初期救急医療に参画する機関の割合

	一般診療所総数	在宅当番医制有	割合
高知県	569	72	13%
中央	422	54	13%
安芸	41	7	17%
高幡	41	－	0%
幡多	65	11	17%
全国	101,471	14,876	15%

平成29年度医療施設調査（３年毎の静態調査）

■救急車の現場到着所要時間（分）（消防本部別）　（救急年報、救急・救助の現況）

	全国平均	県平均	室戸市	中芸	安芸市	香南市	香美市	南国市	嶺北	高知市	仁淀	高吾北	土佐市	高幡	幡多中央	幡多西部	土佐清水
平成24年	8.3	8.5	10.9	7.6	8.3	8.0	7.7	9.6	14.4	8.0	7.8	10.1	4.9	9.4	8.8	9.0	9.9
平成25年	8.5	8.8	10.2	7.7	10.1	8.6	8.1	9.7	14.4	8.2	8.2	10.7	5.0	9.4	9.5	8.9	10.1
平成26年	8.6	8.9	10.1	8.2	10.8	8.6	7.9	9.3	14.4	8.3	7.8	10.3	5.1	9.3	10.4	8.9	10.0
平成27年	8.6	8.9	10.7	8.5	10.8	8.5	7.9	9.0	15.0	8.2	7.7	9.7	4.9	9.5	11.1	9.3	10.2
平成28年	8.5	8.8	11.1	7.8	10.8	8.5	7.6	8.7	13.4	8.4	8.0	9.9	5.2	9.3	10.4	10.1	10.3
平成29年	**8.6**	**8.9**	**10.7**	**8.0**	**11.0**	**8.6**	**7.6**	**8.7**	**14.2**	**8.5**	**7.6**	**10.9**	**5.3**	**9.3**	**10.5**	**10.1**	**9.8**

●救急車で搬送する病院が決定するまでに、要請開始から30分以上、あるいは４医療機関以上に要請を行った件数、及び全搬送件数に占める割合（受入れ困難事例）
現場滞在時間区分ごとの件数(重症以上)（H29）　（平成29年中　救急搬送における医療機関の受入状況実態調査）　※（ ）内はH28の数値

15分未満	15分以上30分未満	30分以上45分未満	45分以上60分未満	60分以上90分未満	90分以上120分未満	120分以上150分未満	150分以上	合計	30分以上	割合	全国
3,203（3,281）	2,105（2,060）	141（155）	18（26）	5（8）	4（1）	0（2）	0（0）	5,476（5,533）	168（192）	3.1%（3.5%）	5.0%（5.0%）

■医療機関に受入の照会を行った回数ごとの件数（重症以上）（H29）　（平成29年中　救急搬送における医療機関の受入状況実態調査）　※（ ）内はH28の数値

1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	合計	4件以上	割合	全国
4,706（4,736）	562（576）	145（144）	40（55）	14（16）	6（2）	1（1）	2（1）	0（0）	0（1）	0（1）	0（0）	0（0）	0(0)	5,476（5,533）	63（77）	1.2%（1.4%）	2.2%（2.3%）

●救急車の病院収容時間(分)　（救急・救助の現況）

	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	**平成29年**
県平均	34.6	36.1	37.0	38.3	38.9	39.4	39.7	39.9	**40.2**
全国平均	36.1	37.4	38.1	38.7	39.3	39.4	39.4	39.3	**39.3**

■管外搬送件数及び搬送率の推移　（救急・救助の現況）

	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	**平成29年**
管外搬送件数	10,724	11,596	11,963	11,893	12,231	12,497	12,215	12,725	13,413	**13,896**
管外搬送率	33.2%	35.2%	34.8%	33.8%	34.8%	35.2%	34.5%	34.7%	35.7%	**36.3%**

■病院収容時間(分)と管外搬送率（消防本部別）　（救急年報、救急・救助の現況）

	全国平均	県平均	室戸市	中芸	安芸市	香南市	香美市	南国市	嶺北	高知市	仁淀	高吾北	土佐市	高幡	幡多中央	幡多西部	土佐清水
平成23年	38.1	37.0	55.1	52.0	42.8	39.7	40.7	34.2	41.5	31.2	37.5	49.0	28.7	45.3	41.3	35.1	38.5
平成24年	38.7	38.3	54.2	50.0	41.8	42.2	42.8	35.2	49.8	32.4	39.0	48.7	31.0	47.6	41.4	36.5	39.6
平成25年	39.3	38.9	53.6	50.3	41.6	43.0	44.7	36.6	49.9	33.3	39.7	50.7	32.3	45.6	43.2	36.2	40.2
平成26年	39.4	39.4	57.5	49.3	40.7	43.2	44.1	35.4	52.5	34.1	39.0	50.1	33.9	45.8	45.1	37.1	41.4
平成27年	39.4	39.7	60.9	48.9	41.5	45.4	43.3	33.7	54.9	33.6	39.8	51.0	34.4	48.4	47.9	38.1	42.3
平成28年	39.3	39.9	62.6	46.5	43.2	42.7	42.7	32.7	52.7	34.1	41.0	51.7	35.5	48.7	47.4	39.2	42.2
平成29年	**39.3**	**40.2**	**62.8**	**49.7**	**41.8**	**42.6**	**42.3**	**33.3**	**53.1**	**34.8**	**40.3**	**52.2**	**35.5**	**49.9**	**46.8**	**40.0**	**41.3**
H27管外搬送率(%)	16.9	34.7	89.4	73.8	30.8	78.4	88.3	72.0	34.0	3.6	81.2	56.7	60.3	43.9	65.5	3.5	23.7
H28管外搬送率(%)	16.7	35.7	91.2	78.0	37.5	83.6	91.1	72.8	36.2	3.6	84.8	60.8	60.6	44.7	66.6	3.7	21.8
H29管外搬送率(%)	**16.8**	**36.3**	**96.2**	**76.2**	**29.9**	**85.9**	**90.8**	**70.0**	**38.4**	**4.3**	**86.0**	**60.5**	**55.7**	**49.3**	**69.1**	**4.3**	**23.5**

アウトカム（医療の結果）

●心肺機能停止患者の一か月後の予後　（救急・救助の現況）

一般市民により心肺機能停止の時点が目撃された心原性の心肺機能停止症例の一か月後の予後

	平成18年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	**平成29年**	**平成29年全国**
目撃者	110人	126人	105人	117人	110人	106人	107人	134人	109人	117人	121人	**129人**	**25,538人**
生存者数　／　生存率	11人　／　10.0%	18人　／　14.3%	11人　／　10.5%	14人　／　12.0%	16人　／　14.5%	17人　／　16.0%	15人　／　14.0%	13人　／　9.7%	12人　／　11.0%	117人	14人／11.6%	**15人　／　11.6%**	**3,444人／13.5%**
社会復帰者数　／　復帰率	5人　／　4.5%	7人　／　5.6%	7人　／　6.7%	6人　／　5.1%	8人　／　7.3%	14人　／　13.2%	10人　／　9.3%	10人　／　7.5%	8人　／　7.3%	12人／10.3%	10人／ 8.3%	**5人　／　3.9%**	**2,232人／8.7%**